

(一八)から(二一)まで

提出の要求を受け
て、ないから、一應御調
査願いたい。

(二二)大蔵省國有財產局より終戦
後拂下た品目、數量、價格、拂
下年月日及び拂下げ先及び
現在所有の品目、數量、價格

(二三)復興金融金庫の貸出リス
ト(百萬円以上)

各地方財務局から資
料を集めて居るが、膨
大な資料のため、(主
務者から運送延れにつ
いて貴委員会に連絡を
取りあえず、(百萬円以上
五百萬円以上)の貸出先リストを
作製したため(以上は
リストは三月四日提出済)

百万円以上五百
万円以下の貸出は
大部の資料を作
製しなければなら
ないので五百萬円
以上の貸出の調
査にて取止めとい
たしたい。

二月二日以降本委員會より要求した別紙資料未だ提出されないので各別の資料について速かに提出される様要求すると共に

一、今日まで遅延した理由

二、提出予定の月日

について直ちに回答を得たい。

昭和二十三年三月一日

衆議院不當財産取引調査特別委員長

加藤勲十

内閣官房長官 西尾末廣 殿

- (一) 軍から移管された政府所有物資で現在簿外財産となつてゐる品目につき、その数量、現実の所在場所
- (二) 開鎖機關處理委員會の所有する物資の品目、数量、現物所在場所
- (三) 兵器處理委員會の其の後の處理狀況
- (四) 無償拂下げを司令部に申請した申請書の写し
- (五) 無償拂下げに就て地方長官に通牒を發した通牒の写し
- (六) 兵器處理委員會を設けたといふ決定をした特殊物件處理委員會の決定記録
- (七) 品種別委員會を設けた特殊物件處理委員會の決定
- (八) 軽微特殊物件處理に關する知事の権限を決定した閣議決定
- (九) 無償拂下げの件数及び内容を示した記録
- (一〇) 放出物資を特殊物件として繰入れた件数 (地方別)
- (一一) 静岡縣伊豆町農業會專務理事勝又理三郎に關する^{昭和}裁判所の調

(二二) 宮城縣白石町に隠匿する羊毛に關する宮城縣警察部及び仙台地方
安定局のその後の處理狀況

(二三) 地方商工局において處理した魔兵器の大口拂下げ者の氏名、品種

数量、價格

(一四) 特別委員會が配給に關與した期間 (兵器處理委員會關係)

(一五) スクラップ四十數万噸の配給先 (兵器處理委員會關係)

(一六) 改造のため指定工場へ引渡した戰車等の明細 (兵器處理委員會關係)

(一七) 五社に拂下げられた解体すみの資材の量、拂下價格、解體費用の對照

表 (兵器處理委員會關係)

(一八) 東北振興織維工業株式會社が昭和二十年八月十七日軍から拂下を
受けた物件の數量及所在場所

(一九) 其の後右物品の移動狀況

(二〇) 現に退避せられ居る物を移動禁示戒令に付したるや否や、付した
るとせば其の明細若し付さざれば其の理由

(二一) 右事件に關する檢察當局並に縣警察部の其の後の搜查狀況

(二二) 大藏省國有財產局より終戰直後から拂下た品目、數量、價格拂
下年月日、及び拂下げ先、及び現在所有の品目、數量、價格

(二三) 復興金融金庫の貸出リスト (百万円以上)

經濟安定本部

九八、七、六、午、二、一、

↓
根岸三吉
（印）

内閣書記官付四号文書（以降）

經濟安定本部

↓ 明治三十一年
調査終了

建設院總務省特殊事務課長
洋吉（印）

（印）

衆甲第一七號

起

昭和十五年三月十二日

決

昭和 年 月 日

施

昭和 年 月 日

行

昭和 年 月 日

定

昭和 年 月 日

案

昭和二十三年三月十五日

内閣官房長官

建設院總裁

厚生次官

運輸次官

衆議院不当財産取引調査特別委員会委員長より